



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	短期大学部 総合文化学科
書名	『きこえる』
著者名	道尾秀介
出版者名	講談社
推薦書評 コメント (50字～200字)	視覚だけでなく聴覚まで使う「三次元」ミステリと紹介される本書。途中とところどころでQRコードが印刷されたページがあり、Youtubeの特定のページにアクセスしながら読み進めていく形で構成される。本編に関わる音声を聞くことで物語内の状況を臨場感高く体験できたり、そこまでのストーリーをひっくり返すような謎が解けたりという仕組みである。小説のあり方として斬新であるし、「やられた」と思わされる謎解きを含んでおり、夏の読書にピッタリなので推薦する。
所在	7F開架閲覧室
請求記号	913.6/Mi13
資料ID	04813375



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	短期大学部 総合文化学科
書名	『調理場という戦場—「コート・ドール」斉須政雄の仕事論』 (幻冬舎文庫；さ-15-1)
著者名	斉須政雄
出版者名	幻冬舎
推薦書評 コメント (50字～200字)	東京・三田にある伝説のレストラン「コート・ドール」の料理長斉須正雄氏が綴るエッセイ。フランスで長年修業を積み、東京でお店をオープンさせた斉須シェフの言葉は、業界に関わらず就活中の学生さんの胸に響くはずです。「早くゴールしない方がいい」「効率のいい生き方をしていると、擦り切れてしまう」などの熱い言葉の数々に勇気をもらえることでしょう。料理が好きな方もそうでない方も、ぜひ手に取っていただきたい1冊です。
所在	7F開架閲覧室
請求記号	596.23/Sa22
資料ID	04813383



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	短期大学部 総合文化学科
書名	『植物に死はあるのか—生命の不思議をめぐる一週間』 (SB新書；623)
著者名	稲垣栄洋
出版者名	SBクリエイティブ
推薦書評 コメント (50字～200字)	「どうして植物は動かないのか?」「植物と動物はどこが違うのか?」「草って何?」「木は何本あるのか?」「木は生きているのか?」「植物は死ぬのか?」「植物は何からできているのか?」という質問に、植物学者として稲垣氏が分かりやすく回答しています。植物の不思議を学んでいくうちに、生きることの美しさや、「与えられた命を生きて、与えられた死を受け入れるってすばらしい」と感じさせてくれる一冊です。
所在	7F開架閲覧室
請求記号	471/152
資料ID	04813391



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	短期大学部 総合文化学科
書名	『七夕伝説の謎を解く』（あじあブックス）
著者名	勝俣隆
出版者名	大修館書店
推薦書評 コメント (50字～200字)	この一冊で「七夕」のすべてを知ることができます。「七夕伝説」が古代中国から日本に伝来しどのように変容したのか、なぜ「七夕」を「たなばた」と読むのか？ そもそも七月七日になぜ七夕の行事があるのか？——皆さんは知りたくありませんか？ 織姫と彦星のロマンティックな星祭りについて深く学んだ上で夜空を見上げると、天の川や牽牛星・織女星がますます愛おしく思えることでしょう。
所在	6F開架閲覧室
請求記号	386.1/Ka88
資料ID	04813405